

平成27年度事務事業評価シート(平成26年度実績)

事務事業コード	030201040	予算コード	01016600	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B	
事務事業名	給食サービス補助事業			正規職員数	0.06	国庫支出金	有効性	同じ地域に住む民生委員・ボランティアからの配食があることにより、地域との関わりができることは非常に大切であり、この配食を通じて、在宅でひとり暮らしをしている高齢者の孤立解消のために必要である。	C	
担当課	高齢介護課			嘱託職員数	0	府支出金	効率性			B
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数	0	市債	妥当性			
	■要綱・要領			歳出(千円)		その他	受益者負担			
	泉佐野市社会福祉協議会高齢者給食サービス事業費補助金交付要綱			人件費総額	470	一般財源				
						減価償却費	0	A		
						事業費	500	A		
事務事業類型	運営事業	評価区分		フルコスト(千円)	970	緊急性		C	事務事業実施内容	
実施手法	補助・負担			市民1人当たりコスト(円)	10	公的関与		A	同じ地域に住む民生委員・ボランティアからの配食があることにより地域との関わりができることは非常に大切なことであり、この配食を通じて、在宅でひとり暮らしをしている高齢者の孤立を解消に役だった。	
対象				活動指標	H26実績	実施主体・委託化	A			
特定の市民	対象数			サービス対象者数	68.0	他の事務事業との関連	A			
70歳以上でひとり暮らし、高齢者のみの世帯、調理が困難、市内に扶						透明性	B			
事業の内容						財政健全化計画	該当なし			
給食サービス事業の委託分については、平成18年度より国庫補助事業が廃止されることとなったが、介護保険法の改正により介護保険制度の地域支援事業へと移行。						財政健全化の取組	該当なし			
				成果指標	H26実績	改革改善プラン達成度	該当なし			
				年間配食数	1,667.0					
				コスト指標	H26実績					
事業の目的				1食当りの経費(フルコスト/年間配食数)	581.0					
在宅のひとり暮らし高齢者の孤立を解消し、食事についての自立を支援するため及び健康増進を図るとともに、あたたかい心の絆で支えられた地域社会の形成を目指して給食サービス活動を展開し、高齢者等の在宅生活を支援する。										